

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針
 ◎具体的な実践の内容における人権教育のねらいを明確にする。
 ◎学校、家庭、地域社会における生活体験などの身近な問題を取り上げる。
 ◎交流や対話の機会を作る交流型、対話型の体験学習を取り入れる。
 ◎時期に応じた学校行事との関連を図る。

5年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科			国語 『みんなが使いやすいデザイン』 著作権について知る。	家庭『できるよ、家庭の仕事』 家庭生活を見つめ、家族の一員として家庭の仕事を分担、協力しようとする態度を育てる。			国語 『たずねびと』 広島原爆についての被害状況や被害にあった方々の思いを物語を通して知る。			理科 『人のたんじょう』 生命は連続しているという見方・考え方をもつとともに、生命を尊重する態度を育てる。	家庭 『いっしょにほっとタイム』 家族や友だちとの団らんを計画し、ふれあいを深めることができるようにする。	理科 『花から実へ』 生命を尊重する態度を養い、生命の連続性についての見方や考え方をもつようにする。	
			国語『敬語』 人に対して敬意を表すため、必要に応じて丁寧な言葉遣いができる。	理科『植物の発芽と成長』 生命を尊重する態度を養い、生命の連続性についての見方や考え方をもつ。	保健 『心の健康』 心は様々な生活経験を通して年齢とともに発達することを理解する。			社会『国土の自然とともに生きる』 公害の問題から自分たちの健康や生活環境を守ることの大切さについて					
社会『未来を支える食料生産』『未来を作り出す工業生産』 職業にはいろいろあり、どの仕事も大切であることを知る。													
道徳	『泣いた赤鬼』 B 友情、信頼 友達どうしの相互の信頼のもとに、人格を尊重し合いよりよい人間関係を築いていこうとする心情を育てる。	『遠足の子どもたち』 A 善悪の判断、自律、自由と責任 自由の大切さを理解し、自律的で責任のある行動をしようとする態度を育てる。	『どうすればいいんだ』 C 公正、公平、社会正義 誰に対しても差別をしたり偏見を持つたりすることなく、公正、公平にし、正義の実現に努めようとする態度を育てる。	『共有しちゃえ！』 A 善悪の判断、自律、自由と責任 自由を大切にし、自律的で責任のある行動をしようとする心情を育む。			『かれてしまったヒマワリ』 C よりよい学校生活、集団生活の充実 集団の中での自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を育てる。	『折り紙大使』—加瀬三郎—』 C 国際理解、国際親善 日本人としての自覚を持って、国際親善に努めようとする心情を育てる。	『プランコ乗りとピエロ』 B 相互理解、寛容 自分と異なる意見や立場を尊重し、広い心で人と接しようとする態度を育てる。	『最後のおくり物』 B 親切、思いやり 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする態度を育てる。	『くずれ落ちただんボール箱』 B 親切、思いやり 思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする態度を育てる。	『コースチャぼうやを救え』 D 生命の尊さ 生命がかげえのないものであることを理解し、生命を尊重し大切にしようとする心情を育てる。	『バトンをつなげ』 C よりよい学校生活、集団生活の充実 学校に愛情を持ち、学校の一員としての自覚をもって、みんなで協力し合って、よりよい学校をつくっていこうとする心情を育てる。
	いじめ防止授業		いじめ防止授業				いじめ防止授業		いじめ防止授業		いじめ防止授業		
特別活動	学級活動 学級目標の設定の際に「いじめのないクラス」について話し合う。												
	1年生を迎える会 なかよし班活動												
総合的な学習	「スマイルプロジェクト」 自分の身の回りの人々と共生する意識をもち、よりよい人間関係を築こうとしている。												
その他・生活指導	セーフティ教室 移動教室						学習発表会	運動会					卒業式
	生活指導重点目標 「すすんであいさつをしよう」 気持ちのよいあいさつの仕方を知り、実践する。												